

令和 2 年7月30日

受験生 各位

公益財団法人日本ボールルームダンス連盟
資格審議委員会

新型コロナウイルス感染症に伴う認定試験の対応について

JBDF 認定試験におきましては、予定どおり実施することを前提としておりますが、今後、国内で新型コロナウイルスの感染がさらに拡大し、国や地方自治体から施行中止要請等がなされた場合には、認定試験の中止、または、状況に鑑み、試験実施機関の縮小等を行う可能性があります。このような事態が発生した場合には、直ちに当連盟ホームページ等に掲載いたしますので、適宜ご確認いただきますようお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染拡大を防止する際に必要となる個人情報、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。

下記の内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

<感染拡大予防のため、以下に1つでも該当する場合は受験を辞退してください>

- ・ 当日朝、会場にて検温を行い、発熱や体調不良があった場合(目安37度以上)
- ・ 37度以上あった場合、10～15分後に再検温を行い、問題がなければ受験可とする
- ・ 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある
- ・ 嗅覚や味覚の異常がある
- ・ 体が重く感じる、疲れやすい等の倦怠感がある
- ・ 過去2週間以内に感染が発生している国・地域への訪問歴がある
- ・ 同居家族や身近な知人に感染者や感染が疑われる方がいる

<集合講習、認定試験時>

- ・ 施設側の感染防止対策を厳守する
- ・ 3つの密を避けること(密閉・密集・密接)
- ・ 受付時や教室の入場時や退場時、トイレ等に行列が生じる場合は、最低 1mを目安に可能な限りの間隔をあけ整列をし、私語を控えること
- ・ マスクの着用を義務付け、必要に応じてフェイスシールドの着用を許可する
- ・ 個人のゴミは持ち帰る